

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年02月28日

計画の名称	新潟駅の拠点性向上（拠点駅アクセスの向上）（第2期）												
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	新潟市												
計画の目標	<input type="radio"/> 鉄道で分断されている南北市街地の一体的利用を促進する。 <input type="radio"/> 公共交通の充実により交通の円滑化を図り、交流・連携を強化する。 <input type="radio"/> 都市基盤整備を行い都市機能を強化することで、新潟駅の拠点性向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	7,420	A	7,420	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R5当初)	中間目標値	最終目標値 (R9末)
1	①新潟駅の利便性が以前と比べて向上していると思う市民の割合を25.9% (R5) から31.4% (R9) に増加させる。 ① アンケート調査による市民の割合 新潟駅の利便性が以前と比べて向上していると思う市民の割合（%）	26%	%	31%
2	②乗り換えによる歩行者損失を21.3億円/年 (R5) から19.1億円/年 (R9) に減少させる。 ② 乗り換えによる歩行者損失 新潟駅における1年あたりの、鉄道とバスの乗り換えによる歩行者損失（億円/年）	2130百万円/年	百万円/年	1910百万円/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
新潟市広域都市圏ビジョンに基づき実施される要素事業：A01-001 (14-A1-1)												

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接		R05	R06				R07	R08	R09						
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	街路	一般	新潟市	直接	新潟市	S街路	改築	(都) 新潟停車場線 (新 潟駅万代広場)	駅前広場整備 A=約18,600 m2	新潟市	■	■					7,420		—
											小計							7,420		
											合計							7,420		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	1,467				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	1,467				
前年度からの繰越額 (d)	1,689				
支払済額 (e)	2,254				
翌年度繰越額 (f)	902				
うち未契約繰越額 (g)	857				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	27.15				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係機関等との協議に不測の日数を要したため				

参考図面

